

こんなチャンスはなかなかない！ やりたい研究をやってみよう！

2015年度 中堅職員ステップアップ研修(2)
ランクアップのための論文講座 ～研修成果を文字で表わす～



鳥取県立図書館 情報相談課
相談担当 司書 高橋真太郎
日本図書館協会認定司書 1086号

論文の概要

タイトル:『アメリカ公共図書館のホームページから学ぶ、日本のビジネス支援サービスの次なる一歩』

概要:アメリカの公共図書館・大学図書館のホームページを調査し、日本のビジネス支援サービスに活かせるアイデアを30ピックアップ

字数:約8,900字 + レポート

自己紹介

- 香川県出身
- 平成15年 図書館情報大学 卒業
- 平成15年～ 香川県立図書館
- 平成16年～ 鳥取県立鳥取湖陵高校図書館
- 平成18年～ 鳥取県立図書館



衝撃を受けた 1つのレポートと1冊の本

★「進化するニューヨーク公共図書館」
(菅谷明子『中央公論』114(8) p270-281 1999-08)

★『未来をつくる図書館
～ニューヨークからの報告～』
(菅谷明子著 岩波書店 2003年)



あこがれ!

ニューヨークの図書館の「斬新さ」「おもしろさ」!!
日本に紹介した菅谷さんの「かっこよさ」!!

オーストラリア生活の名残

★大学を休学しての
1年間のオーストラリアPerth(パース)での生活



人・風土・生活の違いを体験する
異なる視点を持つ

=

おもしろさ/斬新な発想

思わぬことが チャンスにつながる!



忙しくても、これだけは・・・

電話を取ること!
FAXの用紙を確認すること!



ビジネス支援図書館推進協議会

- 国際調査チームに参加させていただきました！



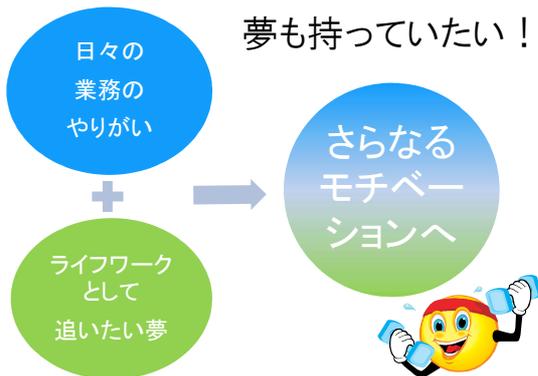
自己研鑽として

- 図書館員としての本務は、
「住民の皆さんへのサービス」
- 研究は、自分ための「自己研鑽」として



調査や執筆は夜や休みの日に

夢も持っていたい！



文章にしてまとめること



「司書」が学ぶのに最適の時代！

「激変・激動の時代」



司書は

- リサーチ能力に長けている…はず
- 利用者の皆さんとの日々の関わりから利用者目線の発想ができる…はず

「情報化・国際化の時代」

挑戦してよかったこと

世界を視野に入れて図書館のことを考えることは楽しい → 自身の業務アイデアへ



「やろう！」という気持ちで、私を色々な場所へ連れて行ってってくれ、色々な人に出会わせくれ、視野を広めてくれた